決算報告書

 (第41期)

 自2020年3月1日至2021年2月28日

 株式会社 アタックスマート 大分県佐伯市野岡町二丁目1番10号

			20.		上 2 月 20 日先任
資 産	<u>の</u>	部		カ	部
科目		金額	科目		金額
		円			円
【流 動 資 産】		2,813,030,401]	【流 動 負 債】	[2,209,379,424]
現金及び預金		1,083,102,320	買掛金		1,325,396,253
売掛金		49,147,230	短 期 借 入 金		300,000,000
商品券立替		33,048,769	1年内返済長期借入金		42,104,000
商品品		1,478,349,386	未 払 法 人 税 等		157,600,000
貯 蔵 品		29,900	前 受 金		1,328,597
前 払 費 用		39,208,114	未 払 事 業 所 税		7,867,200
未 収 入 金		113,583,654	未 払 金		73,971,272
関係会社未収入金		821,310	未 払 消 費 税		3,331,570
仮 払 金		13,015,113	未 払 費 用		41,890,271
その他流動資産		2,724,605	未 払 給 与		34,831,171
【固 定 資 産】	[1,894,899,925]	預 り 金		29,326,488
(有形固定資産)	(1,505,252,223)	仮 受 金		2,926,464
建物物		303,689,426	リース債務		140,176,138
建物付属設備		408,774,985	賞 与 引 当 金		48,630,000
構築物		17,725,963	【固 定 負 債】	[681,775,289]
機械装置		444,975	長 期 借 入 金		45,118,000
工具.器具.備品		39,447,717	預 り 保 証 金		49,510,000
リース資産		600,852,746	長期リース債務		457,118,132
一括償却資産		4,086,750	資 産 除 去 債 務		77,988,512
土 地		130,229,661	長 期 前 受 金		228,000
(無形固定資産)	(4,135,042)	退職給付引当金		3,792,208
電話 加入権		214,906	繰 延 税 金 負 債		48,020,437
ソフトウェア		3,920,136			
(投資その他の資産)	(385,512,660)	負債の部合計		2,891,154,713
投資有価証券		1,959,000	純 資 産	の	部
出資金		1,640,000			
長期前払費用		12,842,298	【株 主 資 本】		1,816,937,371]
差入敷金保証金		278,767,409	(資本金)	(50,000,000)
繰 延 税 金 資 産		90,303,953	資 本 金		50,000,000
			(利益剰余金)	(1,766,937,371)
			利益準備金		12,500,000
			圧縮積立金		56,079,026
			別途積立金		8,000,000
			繰越利益剰余金	_	1,690,358,345
			【評価、換算差額】	[△161,758】
			有価証券評価差額		$\vartriangle 161,758$
			純資産の部合計		1,816,775,613
 資産の部合計		4,707,930,326	負債及び純資産の部合計		4,707,930,326
見 生 ツ 印 口 町		1,101,000,020	スは父の『は対法が即日日		1,101,000,020

損 益 計 算 書

科	目	金	額
			円
【売上高】			19,864,231,493
【売 上 原 価】			16,934,475,771
	売 上 総 利 益		(2,929,755,722)
受 取 家 賃		9,112,175	
共 益 費 収 入		20,128,675	
他営業収入		15,853,642	
【営業収入】			45,094,492
	営業総利益		(2,974,850,214)
【販売費及び一般管理費】			2,540,108,106
	営 業 利 益		(434,742,108)
【営業外収益】			
受 取 利 息		372,253	
受 取 配 当 金		33,000	
雑 収 入		46,838,241	47,243,494
【営業外費用】			
支 払 利 息		1,256,954	
雑 損 失		140,360	
現金過不足(損)		45,513	1,442,827
	経 常 利 益		(480,542,775)
【特 別 利 益】			
その他特別利益		35,154,999	35,154,999
【特 別 損 失】			
固定資産除却損		61,345	61,345
	税引前当期純利益		(515,636,429)
	法人税及住民税		192,116,335
	法人税等調整額		△8,753,916
	当期純利益		(332,274,010)

株主資本等変動計算書

自 2020 年 3 月 1 日 至 2021 年 2 月 28 日 単位 円

				<u> </u>	<u> 年 3 月 1</u>	1 全 2021	<u> 年 2 月 28</u>	<u> 日 </u>	
			株主資本						
		利益剰余金				評価、換			
	資本金	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金	株主資本	算差額	
		小二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	小皿粉玩並			
当期首残高	50,000,000	12,500,000	37,961,651	8,000,000	1,443,079,710	1,501,541,361	1,551,541,361	△113,758	
当期変動額									
圧縮積立金積立額			62,647,959		△35,474,460	27,173,499	27,173,499		
圧縮積立金取崩額			△44,530,584		17,357,085	△27,173,499	△27,173,499		
利益剰余金の配当					△66,878,000	△66,878,000	△66,878,000		
当期純損益金					332,274,010	332,274,010	332,274,010		
その他有価証券の評価益								△48,000	
当期変動額合計			18,117,375		247,278,635	265,396,010	265,396,010	△48,000	
当期末残高	50,000,000	12,500,000	56,079,026	8,000,000	1,690,358,345	1,766,937,371	1,816,937,371	△161,758	

	純資産の部
当期首残高	1,551,427,603
当期変動額	
圧縮積立金積立額	27,173,499
圧縮積立金取崩額	△27,173,499
利益剰余金の配当	△66,878,000
当期純損益金	332,274,010
その他有価証券の評価益	△48,000
当期変動額合計	265,348,010
当期末残高	1,816,775,613

個 別 注 記 表

自 2020 年 3 月 1 日 至 2021 年 2 月 28 日

- I. 継続企業の前提に関する注記 記載すべき事象及び状況はありません。
- Ⅱ. 重要な会計方針に係わる事項
 - 1. 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し 売却原価は移動平均法により算定しています。)

イ 時価のないもの

移動平均法による原価法

- ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ア 商品 主として総平均法による原価法に基づく低価法
 - イ 貯蔵品 最終仕入原価法
- 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定による定額法。

無形固定資產

法人税法の規定による定額法。

ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間 (5年)に基づく定額法によっています。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税の 規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能

性を勘案して計上しています。

賞与引当金

支給実績に基づき当期に負担すべき引当金を計上しています。

- 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
 - ① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については リース期間を耐用年数とし残存価格を零とする定額法によっています。 ただし、2008年3月31日以前契約のものは、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

③ 資産除去債務の会計処理

当社は、「資産除去債務に関する会計基準」を適用しております。 上記会計基準の適用による有形固定資産に計上した除去費用の期末簿価は、54,645,077円。 あわせて固定負債として計上した資産除去債務の期末残高は、77,988,512円になります。

④ 減損損失の会計処理 当事業年度において、減損損失対象はありません。

- ⑤ その他特別利益・損失 当期特別利益として、安岐店等の国庫補助金を35,154,999円計上しています。
- 5. 会計方針の変更

当期における会計方針の変更はありません。

Ш	 貸借対照表に関する注記 1. 関係会社に対する短期金銭債権 2. 関係会社に対する短期金銭債務 3. 有形固定資産の減価償却累計額 貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している重要を 菱刈店の什器備品等があります。 	- 円 821,310円 1,272,106,527円 な固定資産として
	5. 受取手形割引高 6. 不渡手形 7. 裹書譲渡手形	該当なし 該当なし 該当なし
IV	7. 損益計算書に関する注記 1. 関係会社との取引高 売上高 仕入高 販売費及び一般管理費 営業取引以外の取引高(受取家賃及び雑収入)	48,765,466 円 該当なし 87,062,400 円 1,461,756 円
V		5,000 株 該当なし 66,878,000 円 利益剰余金 13,376 円 2020 年 2 月 29 日 2020 年 5 月 26 日
V	1. 税効果会計に関する注記 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生原因の主な内訳 未払事業税 未払事業所税 未払社会保険料 市品評価 賞与引当金 減価償却繰入超過額 資産除去債務 退職給付引当金 前払費用 繰延税金資産合計 圧縮積立金 資産除去費用資産 有価証券評価差額 繰延税金負債合計	38, 582, 000 円 7, 867, 200 円 10, 124, 480 円 6, 712 円 4, 592, 799 円 48, 630, 000 円 52, 278, 764 円 77, 988, 512 円 3, 792, 208 円 19, 414, 167 円 90, 303, 953 円 85, 356, 204 円 54, 645, 077 円 -円 48, 020, 437 円
	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との主要な項目別内訳 法定実効税率	34. 3%

個 別 注 記 表

自 2020 年 3 月 1 日 至 2021 年 2 月 28 日

- I. 継続企業の前提に関する注記 記載すべき事象及び状況はありません。
- Ⅱ. 重要な会計方針に係わる事項
 - 1. 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し 売却原価は移動平均法により算定しています。)

イ 時価のないもの

移動平均法による原価法

- ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ア 商品 主として総平均法による原価法に基づく低価法
 - イ 貯蔵品 最終仕入原価法
- 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定による定額法。

無形固定資產

法人税法の規定による定額法。

ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間 (5年)に基づく定額法によっています。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税の 規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能

性を勘案して計上しています。

賞与引当金

支給実績に基づき当期に負担すべき引当金を計上しています。

- 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
 - ① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については リース期間を耐用年数とし残存価格を零とする定額法によっています。 ただし、2008年3月31日以前契約のものは、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

③ 資産除去債務の会計処理

当社は、「資産除去債務に関する会計基準」を適用しております。 上記会計基準の適用による有形固定資産に計上した除去費用の期末簿価は、54,645,077円。 あわせて固定負債として計上した資産除去債務の期末残高は、77,988,512円になります。

④ 減損損失の会計処理 当事業年度において、減損損失対象はありません。

- ⑤ その他特別利益・損失 当期特別利益として、安岐店等の国庫補助金を35,154,999円計上しています。
- 5. 会計方針の変更

当期における会計方針の変更はありません。

Ш.	1. 関係会 2. 関係会 3. 有形固 4. 貸借來	表に関する注記 会社に対する短期金銭債権 会社に対する短期金銭債務 固定資産の減価償却累計額 1対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している重要な もの介紹備品等があります。	- 円 821,310円 ,272,106,527円 :固定資産として
		F形割引高 F形	該当なし 該当なし 該当なし
IV.		書に関する注記 ☆社との取引高	
	売」		48, 765, 466 円
	仕ノ		該当なし
		でである。	87,062,400円
	営業	(受取家賃及び雑収入)(受取家賃及び雑収入)	1,461,756円
V.	株主資本	等変動計算書に関する注記	
		事業年度の末日における発行済株式の数	5,000 株
		事業年度の末日における自己株式の数	該当なし
		事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項	
		年 5月26日の定時株主総会において、次の通り決議されました。	
	② 配当	省金の総額 4の原答	66, 878, 000 円
		まりが、 ま当たり配当額	利益剰余金 13,376円
	④ 基準		020年2月29日
	⑤ 効力		020年5月26日
VI.	税効果会	計に関する注記	
		記念資産及び繰延税金負債の発生原因の主な内訳 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		4事業税	38, 582, 000 円
		4事業所税	7,867,200 円
		4社会保険料	10, 124, 480 円
		4.分働保険料	6,712 円
		品評価	4, 592, 799 円
		₹引当金 価償却繰入超過額	48, 630, 000 円
		E除去債務	52, 278, 764 円 77, 988, 512 円
		裁給付引当金	3, 792, 208 円
		公費用	19, 414, 167 円
	繰延秒	总金資產合計	90, 303, 953 円
		宿積立金	85, 356, 204 円
		在除去費用資産	54, 645, 077 円
		西証券評価差額 *** 全急を含む	-円
	深处心	总金 負債合計	48, 020, 437 円
	2. 法定到	E効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との主要な項目別内訳	
		E実効税率	34.3%